

## 小・中学校での授業



今回連携している小・中学校では、総合的な学習の時間に「那須塩原市のまちづくり」を学んでいて、私たちはオンライン出前授業などを行いました。授業では、大学生が考えるまちづくりや、子どもたちのまちづくりに関する事前アンケートの結果を元に意見交換をしました。

9/15

～大原間小学校～

那須塩原市の魅力をもっと知ってもらうためにはどうしたらいいと思う？



観光スポットをパンフレットや SNSで紹介！

都会や他の地域にないものを PR！

地元愛にあふれる案がたくさん出てびっくり！

9/28

～波立小学校～

那須塩原市の良いところはどこだと思う？



自然が豊かなところ！

駅前に何があったらもっと良いまちになると思う？

テーマパークや公園、飲食店があったらうれしい！

なるほど～！

まとめ

これからに向けて



子どもたちは積極的に質問に答えてくれました。明るく元気な姿に、私たちも自然と笑顔になりました

未来を担う子どもたちとの意見交換は、とても貴重で重要なものだと感じました。子どもたちがまちづくりにとても興味を示してくれて、うれしかったです



『まちづくり=人づくり』。今回出会った子どもたち自身が「まちづくり」の原動力であると感じました。子どもたちがまちづくりの未来を担ってくれることに期待しています(那須塩原駅周辺整備室)

9/29

～東那須野中学校～

那須塩原市の魅力をどうやってみんなに伝えればいいと思う？



伝えたい相手によって媒体を変えるのがいいと思う！

例えば、若者にはSNS、高齢者にはテレビで伝える！

すごく柔軟な考えだね！



大学生  
×  
まちづくり



私たちは、「地域プロジェクト演習」という大学の授業を通じて、那須塩原駅周辺のまちづくりを考えている宇都宮大学の学生です。那須塩原駅周辺の小・中学校(大原間小、波立小、東那須野中)とも連携し、将来を担う子どもたちと一緒に取り組んでいます。今回はその活動の様子を紹介します！

▶問い合わせ 那須塩原駅周辺整備室 ☎0287(73)5175



「地域プロジェクト演習」ってな～に？

宇都宮大学地域デザイン科学部の3学科(コミュニティデザイン学科、建築都市デザイン学科、社会基盤デザイン学科)の3年生がチームを組んで、日ごろの学びを生かし、地域課題の解決に取り組む教育プログラムの一つ。

11月10日には、大原間小学校6年生の子どもたちと駅周辺のまち探検に出かけました。子どもたちからは、駅周辺の好きなところなどを聞くことができました。駅周辺は、道路が整備され、全体的にきれいな印象を受けた一方、駐車場が点在し、散策スポットが少なく寂しさも感じました。  
こうした経験を踏まえ、駅周辺が活気にあふれるような取り組みを考えていきたいと思えました。

4月27日、那須塩原駅周辺の現状を知るため、フィールドワークを行いました。初めて訪れる学生も多く、市職員の案内を受けながら周辺を歩きました。

4/27

フィールドワーク



11/10

まち探検

